

月間騰落レポート:テーマ不在の相場に

はじめに

為替相場の分析をする際、それぞれの通貨ペアごとに見ていくのが一般的だが、多くの通貨ペアの騰落率を並べていくと、一定の傾向が見えてくることもある。右図は各通貨ペアの当該月終値とその前月の終値から単純に比較し、一覧化したものである。赤く塗りつぶされている欄は「買いで持ち続けていれば利益が出たもの」、青く塗りつぶされているものは「売りで持ち続けていれば利益が出たもの」となる。この表からその月の通貨の動きの特徴を読み解き、その背景に何が合ったか分析することで、今後の相場を見ていく上でのポイントを確認していきたい。

10月の為替相場の動きの傾向

2013年10月の為替相場は、騰落率から見ると買っぱなしで最も利益が出たのは「豪ドル/円」(+1.6%)だった。また、売りっぱなしで最も利益が出たのは「ドル/ルピー」(-1.8%)となった。ただし、全般的に騰落率の幅は非常に狭い。当レポートの調査対象となっている通貨ペア全ての騰落率が2%に満たない状態で、これは手元にデータが残っている2010年の5月以来から見ると初めてのことで、騰落率だけではなく、変動率※から見ても、豪ドル/円とNZドル/円が辛うじて5%台に乗った程度で、例月に比べれば小さいと言える。つまり、どの通貨ペアも月間を通してかなり限られた値幅になったと言える。

この背景には何が合ったのか、10月の相場の状

図1：直近2カ月の各通貨ペアの騰落率

※Bloombergより前月終値と当月終値から算出

	2013年10月		2013年9月	
1	豪ドル/円	1.6%	NZドル/円	7.4%
	---		NZドル/米ドル	7.4%
2	豪ドル/米ドル	1.5%	豪ドル/円	4.8%
3	ユーロ/ポンド	1.4%	豪ドル/米ドル	4.7%
4	ドル/カナダ	1.2%	ポンド/円	4.5%
5	ドル/リアル	1.0%	ポンド/ドル	4.4%
6	ユーロ/スイス	0.7%	スイス/円	2.9%
7	ユーロ/円	0.5%	ランド/円	2.7%
8	ユーロ/ドル	0.4%	ユーロ/円	2.4%
9	ドル/スイス	0.2%	カナダ/円	2.3%
	ドル/ランド	0.2%	ユーロ/ドル	2.3%
10	ドル/円	0.1%	ドル/円	0.1%
11	スイス/円	-0.1%	ドル/人民元	0.0%
	ランド/円	-0.1%	---	
12	NZドル/円	-0.3%	ユーロ/スイス	-0.5%
13	ドル/人民元	-0.4%	ユーロ/ポンド	-2.0%
	NZドル/米ドル	-0.4%	ドル/カナダ	-2.2%
14	ポンド/円	-0.8%	ユーロ/豪ドル	-2.3%
15	ポンド/ドル	-0.9%	ドル/ランド	-2.5%
16	ユーロ/豪ドル	-1.0%	ドル/スイス	-2.7%
17	カナダ/円	-1.1%	ドル/ルピー	-4.7%
18	ドル/ルピー	-1.8%	ドル/リアル	-7.1%

※赤=「買い」で利益が出たもの 青=「売り」で利益が出たもの
 態を振り返り、また今後の傾向について考えてみたい。

※変動率は「(月間の最高値-月間の最安値)÷(最高値と最安値の中間値)×100」で算出

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2013 Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com

米ドル

前のページで触れたように、10月為替相場は全般的に値動きが限定されたものに留まった。個別に見て行くと、豪ドルは概ねの通貨に対して買われている一方、同じオセアニア通貨のNZドルはどちらかと言えば売られている。また、豪ドルと同じ資源国通貨のカナダドルも弱めだった。先進国通貨についても、ユーロは上昇していたが、一方で同じ欧州通貨であるポンドは弱めだった（図2参照）。つまり、地域や属性についての明確な傾向もなく、ランキングで付いてしまった順位も僅かな差であったと言えそうだ。

なぜこのような状況になったのか。

10月の相場を振り返ると、米国に翻弄されたことが分かる。月初の段階では米国の2014年度予算が可決されなかったことで、同国の一部政府機関が閉鎖。その後もなかなか与野党間の財政協議が進まなかったことを受けてリスク警戒ムードが広がった。しかし、予算案と同時に話し合われていた米連邦債務上限の引き上げ期限の10月17日までにはこの騒動も治まるだろう、と事態を楽観的に見る向きは多く、リスク回避の度合いはさほど強くならなかった。結局、与野党間協議は17日ギリギリまで続いたが、17日に近づくに連れて与野党間の合意期待の方が先に立ち、相場のリスク回避ムードはさらに緩和。上旬に買われていた円は売り優勢に転じた。

だが、実際に米与野党間で合意に至り、目先の財政不安が回避されると、今度は米政府機関閉鎖による米経済の減速懸念が強まり、再びリスク回避ムードが強まった。もっとも、30日に、米連邦公開市場委員会（FOMC）が発表した声明文に

おいて、「財政面での圧迫にもかかわらず景気は改善する見通し」「労働市場の状況示す指標はさらに幾分改善したが、失業は高止まりし財政政策が成長を阻害」「緩和縮小前に更なる証拠を待ちたい」とするなど、市場が警戒したよりはかなり楽観的な内容となったことで、再び先行きに対してのリスク回避ムードが緩和した。

こうして振り返ると、月初から月末にかけて、市場のマインドがほとんど安定しなかったと言える。これが、10月の「動けない相場」の背景にあると考えられる。

では、この後はどうなっていくのか。

米国については、各種経済指標を確認しながら量的緩和（QE）の縮小開始時期を探っていく状態は今後も継続する見込みだ。ただ、2013年内に開始する可能性が低いと見られている限り、このQE縮小を喫緊のテーマとして見ることはできない。そうなると、今後のQE縮小をテーマとする市場のムードが中弛みする感が否めない。

とはいえ、他の材料にも乏しい。10月末に台頭した欧州中銀（ECB）の追加利下げ観測については11月7日の理事会で早速ECBが利下げに踏み切ったことで、一旦材料が消化されたように見受けられる。日本については、安倍首相が10月初めに行った会見で、法人税の引き下げに関する議論を

**図2 :10月の通貨
強弱ランキング**

順位	通貨
1	豪ドル
2	ユーロ
3	米ドル
4	日本円
5	南アランド
6	スイスフラン
7	NZドル
8	ポンド
9	加ドル

※Bloombergより前月終値と
当月終値から算出

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2013 Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com

「12月中に結論を得る」とするに留まっている。
また、日銀についても2014年4月の消費税引き上げに伴って対応する用意があるとの意向を明らかにしているものの、当面は動きはなさそうだ。
つまり、日本の要因で動く可能性も低い。

動く可能性が最も高いのは、豪州由来の材料になるのではないだろうか。豪中銀（RBA）はこのところ、豪ドル高に対して強い警戒感を露わにしており、スティーブンスRBA総裁が豪ドル高牽制発言をするたびに豪ドル安に振れる場面が散見されている。また、8日発表のRBA四半期金融政策報告で、2014年度の経済成長見通しを下方修正（2.5-3.5%→2.0-3.0%）したことなども重石となった。RBAはこの調子で当面は豪ドル高を牽制する姿勢を打ち出し続ける公算が大きく、豪ドルには下押し圧力が掛かりやすいと見られる。

一方、堅調な経済指標を受けて追加緩和期待がどんどん薄らいでいるポンドも、比較的買われやすい通貨として見ることができる。

ただ、これはあくまで「米QE縮小スタートが年明け後になる」との見方が強い場合の話だ。ここからの米経済指標が軒並み好調で、年内QE縮小スタート観測が急速に高まるようなことが起これば、その時はドルが急激に買われる展開になる可能性がある。ムードの転換には気を付けておきたいところだ。

以上

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2013 Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com

毎月の騰落率一覧

※Bloombergより前月終値と当月終値から算出

	2013年10月	2013年9月	2013年8月	2013年7月	2013年6月	2013年5月	2013年4月	2013年3月	2013年2月	2013年1月	2012年12月	2012年11月	2012年10月
ドル/円	0.1%	0.1%	0.3%	-1.3%	-1.3%	3.1%	3.4%	1.8%	0.9%	5.7%	5.2%	3.4%	2.3%
ユーロ/ドル	0.4%	2.3%	-0.6%	2.2%	0.1%	-1.3%	2.7%	-1.8%	-3.8%	2.9%	1.6%	0.2%	0.8%
ユーロ/円	0.5%	2.4%	-0.3%	1.0%	-1.3%	1.8%	6.3%	-0.1%	-3.0%	8.8%	6.9%	3.6%	3.2%
ポンド/ドル	-0.9%	4.4%	2.0%	0.0%	0.1%	-2.2%	2.2%	0.2%	-4.4%	-2.4%	1.5%	-0.7%	-0.2%
ポンド/円	-0.8%	4.5%	2.2%	-1.3%	-1.2%	0.9%	5.7%	2.0%	-3.5%	3.2%	6.7%	2.6%	2.1%
豪ドル/米ドル	1.5%	4.7%	-0.9%	-1.7%	-4.5%	-7.7%	-0.5%	2.0%	-2.0%	0.3%	-0.3%	0.5%	0.0%
豪ドル/円	1.6%	4.8%	-0.6%	-3.0%	-5.8%	-4.8%	2.9%	3.8%	-1.1%	6.1%	4.8%	3.9%	2.3%
NZドル/米ドル	-0.4%	7.4%	-3.2%	3.2%	-2.6%	-7.2%	2.3%	1.5%	-1.7%	1.2%	1.0%	-0.3%	-0.9%
NZドル/円	-0.3%	7.4%	-2.9%	1.9%	-3.9%	-4.2%	5.7%	3.3%	-0.8%	7.0%	6.2%	3.1%	1.4%
ドル/スイス	0.2%	-2.7%	0.4%	-2.0%	-1.1%	2.8%	-2.1%	1.3%	2.9%	-0.6%	-1.4%	-0.4%	-0.9%
スイス/円	-0.1%	2.9%	-0.1%	0.7%	-0.3%	0.4%	5.6%	0.4%	-2.0%	6.3%	6.6%	3.8%	3.2%
ドル/カナダ	1.2%	-2.2%	2.5%	-2.3%	1.4%	3.0%	-1.0%	-1.3%	3.3%	0.5%	-0.2%	-0.5%	1.6%
カナダ/円	-1.1%	2.3%	-2.2%	1.0%	-2.7%	0.1%	4.5%	3.1%	-2.4%	5.2%	5.4%	3.9%	0.7%
ドル/ランド	0.2%	-2.5%	4.1%	0.0%	-2.1%	12.5%	-2.9%	2.3%	0.8%	5.7%	-4.9%	2.7%	4.3%
ランド/円	-0.1%	2.7%	-3.8%	-1.1%	0.6%	-8.2%	6.4%	-0.5%	0.1%	-0.1%	10.8%	0.7%	-1.9%
ユーロ/ポンド	1.4%	-2.0%	-2.5%	2.3%	0.0%	0.9%	0.5%	-2.0%	0.6%	5.5%	0.1%	0.9%	1.0%
ユーロ/スイス	0.7%	-0.5%	-0.2%	0.2%	-1.0%	1.4%	0.6%	-0.5%	-1.0%	2.3%	0.2%	-0.2%	-0.1%
ユーロ/豪ドル	-1.0%	-2.3%	0.3%	4.0%	4.8%	7.0%	3.2%	-3.7%	-1.9%	2.6%	1.9%	-0.3%	0.8%
ドル/リアル	1.0%	-7.1%	4.8%	2.0%	4.2%	7.0%	-1.0%	2.2%	-0.7%	-2.9%	-4.0%	5.2%	0.2%
ドル/人民元	-0.4%	0.0%	-0.1%	-0.1%	0.0%	-0.5%	-0.7%	-0.2%	0.0%	-0.2%	0.1%	-0.2%	-0.8%
ドル/ルピー	-1.8%	-4.7%	8.8%	1.7%	5.1%	5.0%	-0.9%	-0.1%	2.1%	-3.2%	1.3%	0.8%	1.8%
NYダウ	2.8%	2.2%	-4.4%	4.0%	-1.4%	1.9%	1.8%	3.7%	1.4%	5.8%	0.6%	-0.5%	-2.5%
DAX	5.1%	6.1%	-2.1%	4.0%	-4.7%	5.5%	1.5%	0.7%	-0.4%	2.1%	2.8%	2.0%	0.6%
日経平均	-0.9%	8.0%	-2.0%	-0.1%	-0.7%	-0.6%	11.8%	7.3%	3.8%	7.2%	10.0%	5.8%	0.7%
NY金	-0.2%	-4.9%	6.3%	7.3%	-12.2%	-5.4%	-7.7%	1.1%	-5.0%	-0.8%	-2.2%	-0.4%	-3.1%
NY原油	-5.8%	-4.9%	2.5%	8.8%	5.0%	-1.6%	-3.9%	5.6%	-5.6%	6.2%	3.3%	3.1%	-6.5%
米10年債利回り	-2.1%	-6.2%	8.1%	3.6%	16.8%	27.3%	-9.6%	-1.4%	-5.5%	12.9%	8.8%	-4.4%	3.5%
独10年債利回り	-5.9%	-4.1%	11.1%	-3.4%	14.8%	23.8%	-5.7%	-11.3%	-13.5%	27.7%	-5.1%	-5.2%	1.4%
日10年債利回り	-13.3%	-4.7%	-10.2%	-6.0%	-0.5%	40.7%	10.5%	-16.9%	-12.1%	-4.7%	10.5%	-7.6%	-0.4%

※赤=前月終値比で「+」 青=前月終値比で「-」

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総研研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2013 Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com